

施策	4301 予防対策の強化							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	余地有		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民							
施策が目指す姿	各種健診や予防接種の実施、新たな感染症の発生・拡大を防ぐ意識啓発や体制づくり、生活習慣病の予防等を図る。							
成果指標	胃がん検診受診率・・・50.0%（平成29年度目標値）（現状値11.7%） 国民健康保険人間ドック（一般、脳）受診者数 ……1,000人（平成29年度目標値）（現状値832人）							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [%]	予定	12.00	17.00	22.00	35.00	50.00	
		実績	11.60	14.00				
	成果指標2 [人]	予定	900.00	940.00	960.00	980.00	1,000.00	
		実績	793.00	837.00				
		単位コスト	841.74	1,063.60				
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
実績								
単位コスト								
トータルコスト (千円)	予定	851,454	952,048	0	0	0		
	実績	667,499	890,230			0		
内 部 評 価	貢献度	人間ドック検診費用の助成や各種検診の受診率の向上は、早期発見早期治療、ひいては医療費の抑制につながり、受診環境の整備は健康づくりの充実に貢献する。						
	達成状況	がん死亡率の上位にある胃がんの受診率は、目標17.0%に対し14.0%であった。また、国保人間ドック検診の受診者数は、目標値940人に対し837人であった。						
	課題	けんしんパスポートの受診券等で対象外の表示がわかりづらかった。人間ドックについては費用助成対象者に未受診者が発生した。						
	取組方針	集団検診の申込みに24時間受付する予約システムを活用する。また、人間ドック実施協力機関の確保について検討する。						
外 部 評 価	けんしんパスポートについては、高齢者にも分かりやすいものになるよう、更なる工夫をお願いする。 2つの成果指標である胃がん検診受診率、国民健康保険人間ドック受診者数ともに、目標値を下回っている。会社勤め等の方の受診状況が把握できないことを考慮しても、もっと受診の働きかけを強化すべき。 また、市民の健康に関する意識改革がまだまだ足りないと思われる。様々な手段を使って健康に関する情報提供を行い、意識改革の推進を図りたい。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	270101	健康診査事業費				220,761	100	
	270102	健康診査事業費（大平）				2,025	100	
	270103	健康診査事業費（藤岡）				600	100	
	270104	健康診査事業費（都賀）				6,375	100	
	270105	健康診査事業費（西方）				1,725	100	
	271101	予防接種事業費				477,577	100	
	271102	予防接種事業費（大平）				2,025	100	
	271103	予防接種事業費（藤岡）				600	100	
	271104	予防接種事業費（都賀）				5,250	100	
271105	予防接種事業費（西方）				975	100		

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	国保	款項目	080201	予算事業コード	132701	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	人間ドック検診事業費										主	4301	健康づくりの充実		予防対策の強化	
担当部課 係・担当チーム名	生活環境部 保険医療課 保険担当 国保年金チーム						担当者	水野 めぐみ		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	国民健康保険法			事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	208,800		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 35歳以上75歳未満の被保険者を対象に、人間ドック(一般、脳)費用の助成を行い、疾病の早期発見、早期治療を図る。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) 人間ドック(一般・脳) 受診者数 1,000人								
	単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込	達成目標	胃がん検診受診率・・・50.0%(平成29年度目標値)(現状値11.7%) 国民健康保険人間ドック(一般、脳)受診者数 ……1,000人(平成29年度目標値)(現状値832人)											
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	平成25年度			平成26年度							
	県支出金		0	0		人間ドック検診費用の助成を行い、疾病の早期発見、早期治療により医療費の削減を図った。被保険者からの要望が高い事業であり継続して実施していく。			人間ドック検診費用の助成を行い、疾病の早期発見、早期治療により医療費の削減を図った。被保険者からの要望が高い事業であり継続して実施していく。							
	地方債		0	0												
	その他特財		0	0												
	一般財源		16,388	17,484												
	事業費 a		16,388	17,484												
	人件費 b		375	375												
減価償却費 c																
総事業費 a+b+c		16,763	17,859	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 1		793.00	837.00	人間ドック検診受診者数	H26目標値 890人		人		妥当	無	余地有	有効	無	有		
結果指標 2																
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・ 広報やホームページ等で啓発する。 ・ 検診実施機関について地域性や利用状況を考慮して検討を行う。															
事後評価備考																

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	270101	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策							
事業名	健康診査事業費										主	4301	健康づくりの充実		予防対策の強化						
担当部課 係・担当チーム名	保健福祉部 健康増進課 保健予防担当 検診チーム					担当者	大橋勝造					従									
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等	健康増進法							事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,769,290 千円					
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・脳卒中、心臓病、がんなどの生活習慣病の早期発見と早期治療推進のため、40歳以上の住民を対象に各種検診(特定健診、特定保健指導含む)を実施する。 ・若年から生活習慣病予防のため、ヤング健診を実施する。 ・女性がん及び大腸がん検診を無料(クーポン)で受診できるがん検診推進事業を実施する。 ・個別勧奨(コール)、再勧奨(リコール)事業を実施する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) ・各種検診の受診率の向上 ・健診体制の充実									
	成果 施策目標	胃がん検診受診率・・・50.0%(平成29年度目標値)(現状値11.7%) 国民健康保険人間ドック(一般、脳)受診者数 ・・・・1,000人(平成29年度目標値)(現状値832人)																			

単位：千円、人		平成25年度決算額	平成26年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	6,856	6,802	事業の内容 その成果	平成25年度						平成26年度					
	県支出金	4,639	3,449		特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診(対象者を拡大)、若年者健診 後期高齢者健康診査 肝炎ウイルス検診無料事業 女性特有のがん、大腸がん検診の推進事業 子宮がん検診においてHPV検査を導入 がん検診精密検査受診勧奨 個別勧奨を実施						特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、若年者健診 後期高齢者健康診査 肝炎ウイルス検診無料事業の実施 がん検診推進事業を実施 ABC検査の実施 個別勧奨(けんしんパスポート)、未受診理由アンケートの実施 (予算は本庁に集約)					
	地方債	0	0													
	その他特財	0	0													
	一般財源	127,927	180,510													
	事業費 a	139,422	190,761													
	人件費 b	18,750	30,000													
減価償却費 c	0	0														
総事業費 a+b+c	158,172	220,761														
結果指標 1	48.00	105.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果上の余地				
結果指標 2	6,583.00	15,506.00	集団健診の実施回数	年間の集団検診実施回数 H26目標値 101回	回	妥当	無	余地有	有効	無	有					
			健診受診者数	年間の総受診者数 H26目標値 15,000人	人											

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)											
	・特定健診実施に伴う健診受診体制の整備と受診者への啓発、周知 ・無料クーポン検診の未受診者への再勧奨を計画的に実施											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	270102	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	健康診査事業費（大平）										主	4301	健康づくりの充実		予防対策の強化	
担当部課 係・担当チーム名	大平総合支 大平健福課 健康増進担当						担当者	上岡 恵子			従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		健康増進法		事業期間	H20 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	60,453		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・脳卒中、心臓病、がんなどの生活習慣病の早期発見と早期治療推進のため、40歳以上の住民を対象に各種検診(特定健診、特定保健指導含む)を実施する。 ・若年から生活習慣病予防のため、ヤング健診を実施する。 ・女性がん及び大腸がん検診を無料(クーポン)で受診できるがん検診推進事業を実施する。 ・個別勧奨(コール)、再勧奨(リコール)事業を実施する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) ・各種検診の受診率の向上 ・健診体制の充実								
	単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込		成果 実施目標	胃がん検診受診率・・・50.0%(平成29年度目標値)(現状値11.7%) 国民健康保険人間ドック(一般、脳)受診者数 ・・・・1,000人(平成29年度目標値)(現状値832人)										
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	平成25年度				平成26年度						
	県支出金		0	0		特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗 しょう症検診、歯周疾患検診(対象者を拡大)若年者健診 後期高齢者健康診査 肝炎ウイルス検診無料事業 女性特有のがん、大腸がん検診の推進事業 子宮がん検診においてHPV検査を導入 個別勧奨を実施	特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗 しょう症検診、歯周疾患検診、若年者健診 後期高齢者健康診査 肝炎ウイルス検診無料事業の実施 がん検診推進事業を実施 ABC検査の実施 個別勧奨(けんしんパスポート)、 未受診理由アンケートの実施 (予算は本庁に集約)									
	地方債		0	0												
	その他特財		0	0												
	一般財源		32	0												
	事業費 a		32	0												
	人件費 b		2,775	2,025												
減価償却費 c			0													
総事業費 a+b+c		2,807	2,025	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 1		15.00	16.00	集団健診の実施回数	年間の集団健診実施回数	回	妥当	無	余地有	有効	無	有				
結果指標 2		7,997.00	10,398.00	健診受診者数	年間の総受診者数	人	妥当	無	余地有	有効	無	有				
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・特定健診実施に伴う健診受診体制の整備と受診者への啓発、周知 ・無料クーポン検診の未受診者への再勧奨を計画的に実施															
事後評価備考																

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	270103	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	健康診査事業費（藤岡）										主	4301	健康づくりの充実		予防対策の強化	
担当部課 係・担当チーム名	藤岡総合支 藤岡健福課 健康増進担当 健康増進チーム						担当者	酒巻ゆかり				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		健康増進法		事業期間	H18 ~ H29 年度				全体事業費 (人件費除)	117,760		千円	

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・脳卒中、心臓病、がんなどの生活習慣病の早期発見と早期治療推進のため、40歳以上の住民を対象に各種検診(特定健診、特定保健指導含む)を実施する。 ・若年から生活習慣病予防のため、ヤング健診を実施する。 ・女性がん及び大腸がん検診を無料(クーポン)で受診できるがん検診推進事業を実施する。 ・個別勧奨(コール)、再勧奨(リコール)事業を実施する。 【主要事業】本庁一本化						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) ・各種検診の受診率の向上 ・検診体制の充実					
	成果目標	胃がん検診受診率・・・50.0%(平成29年度目標値)(現状値11.7%) 国民健康保険人間ドック(一般、脳)受診者数 ・・・・1,000人(平成29年度目標値)(現状値832人)											

単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込	事業の内容			事業の事後評価																	
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成25年度			平成26年度																
	県支出金	0	0	事業の内容 その成果	特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診(対象者を拡大)、若年者健診 後期高齢者健康診査 肝炎ウイルス検診無料事業 女性特有のがん、大腸がん検診の推進事業 子宮がん検診においてHPV検査を導入 がん検診精密検査受診勧奨 個別勧奨を実施			特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、若年者健診 後期高齢者健康診査 肝炎ウイルス検診無料事業の実施 がん検診推進事業を実施 ABC検査の実施 個別勧奨(けんしんパスポート)、未受診理由アンケートの実施 (予算は本庁に集約)															
	地方債	0	0		指標名			算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地					
	その他特財	0	0		結果指標 1			結果指標 2			妥当								無	余地有	有効	無	有
	一般財源	0	0		結果指標 1			結果指標 2			妥当								無	余地有	有効	無	有
	事業費 a	0	0		結果指標 1			結果指標 2			妥当	無	余地有	有効	無	有							
	人件費 b	2,700	600		結果指標 1			結果指標 2			妥当	無	余地有	有効	無	有							
減価償却費 c		0	結果指標 1			結果指標 2			妥当	無	余地有	有効	無	有									
総事業費 a+b+c	2,700	600	結果指標 1			結果指標 2			妥当	無	余地有	有効	無	有									
結果指標 1	10.00	10.00	結果指標 1			結果指標 2			妥当	無	余地有	有効	無	有									
結果指標 2	1,201.00	1,344.00	結果指標 1			結果指標 2			妥当	無	余地有	有効	無	有									

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)															
	・特定健診実施に伴う健診受診体制の整備と受診者への啓発、周知 ・無料クーポン検診の未受診者への再勧奨を計画的に実施															

事後評価備考																
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	270104	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策													
事業名	健康診査事業費（都賀）										主	4301	健康づくりの充実		予防対策の強化												
担当部課 係・担当チーム名	都賀総合支 都賀健福課 健康増進担当					担当者	小松原 芳美					従															
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		健康増進法		事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	84,706		千円													
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どのような方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・脳卒中、心臓病、がんなどの生活習慣病の早期発見と早期治療推進のため、40歳以上の住民を対象に各種検診(特定健診、特定保健指導含む)を実施する。 ・若年から生活習慣病予防のためヤング健診を実施する。 ・女性がん及び大腸がん検診を無料(クーポン)で受診できるがん検診推進事業を実施する。 ・個別勧奨(コール)、再勧奨(リコール)事業を実施する 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) ・各種検診の受診率の向上 ・健診体制の充実																			
	成 果 策 目 標	胃がん検診受診率・・・50.0%(平成29年度目標値)(現状値11.7%) 国民健康保険人間ドック(一般、脳)受診者数 ……1,000人(平成29年度目標値)(現状値832人)																									
単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込		事業の内容 その成果						平成25年度 特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診(対象者を拡大)、若年者健診 後期高齢者健康診査 肝炎ウイルス検診無料事業 女性特有がん、大腸がん検診の推進事業 子宮がん検診においてHPV検査を導入 がん検診精密検査受診勧奨 個別勧奨を実施						平成26年度 特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、ABC検査、歯周疾患検診、若年者健診 後期高齢者健康診査 肝炎ウイルス検診無料事業の実施 がん検診推進事業を実施 ABC検査の実施 個別勧奨(けんしんパスポート)、未受診理由アンケートの実施 (予算は本庁に集約)											
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0																			県支出金	0	0	地方債	0	0
結果指標 1	10.00	10.00	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価 妥当性 コスト削減の余地 受益者負担 上位貢献度 類似事業の有無 成果向上の余地																				
結果指標 2	1,380.00	1,543.00	集団健診の実施回数	年間の集団健診実施回数 H26目標値 10回		回							妥当	無	余地有	有効	無	有									
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・特定健診実施に伴う健診受診体制の整備と受診者への啓発、周知を図る。 ・無料クーポン検診の未受診者への再勧奨を計画的に実施する。																										
事後評価備考																											

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 26 年度

会計	一般	款項目	040101	予算事業コード	270105	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	健康診査事業費（西方）										主	4301	健康づくりの充実		予防対策の強化	
担当部課 係・担当チーム名	西方総合支 西方健福課 西方総合支所健康福祉課健康増進担当 健康										担当者	臼井智子				
事業の性質	1	法定受託事務	根拠法令等		健康増進法		事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	59,841		千円		

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・脳卒中、心臓病、がんなどの生活習慣病の早期発見と早期治療推進のため、40歳以上の住民を対象に各種検診(特定健診、特定保健指導含む)を実施する。 ・若年から生活習慣病予防のため、ヤング健診を実施する。 ・女性がん及び大腸がん検診を無料(クーポン)で受診できるがん検診推進事業を実施する。 ・個別勧奨(コール)、再勧奨(リコール)事業を実施する。【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成31年度)の目標) ・各種検診の受診率の向上 ・検診体制の充実				
	成果目標	胃がん検診受診率・・・50.0%(平成29年度目標値)(現状値11.7%) 国民健康保険人間ドック(一般、脳)受診者数 ・・・・1,000人(平成29年度目標値)(現状値832人)														

単位：千円、人	平成25年度決算額	平成26年度決算見込												
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成25年度					平成26年度					
	県支出金	0	0	特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診(対象者を拡大)、若年者健診					特定健康診査 各種がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、若年者健診					
	地方債	0	0	後期高齢者健康診査					後期高齢者健康診査					
	その他特財	0	0	肝炎ウイルス検診無料事業					肝炎ウイルス検診無料事業の実施					
	一般財源	269	0	女性特有のがん、大腸がん検診の推進事業					がん検診推進事業を実施					
	事業費 a	269	0	子宮がん検診においてHPV検査を導入					ABC検査の実施					
	人件費 b	1,725	1,725	がん検診精密検査受診勧奨					個別勧奨(けんしんパスポート)、未受診理由アンケートの実施					
減価償却費 c		0	個別勧奨を実施											
総事業費 a+b+c	1,994	1,725	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	4.00	4.00	各種検診の実施回数	各種検診の実施回数 H26目標値：4回			回	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	596.00	604.00	検診受診者数	検診受診者数 H26度目標値：600人			人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	・特定健診実施に伴う健診受診体制の整備と受診者への啓発、周知 ・無料クーポン検診の未受診者への再勧奨を計画的に実施														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--